

印刷する場合は、次のPDFファイルを御利用下さい。

[印刷用PDFファイル](#)

建設経済情報「速報値」(9月報告)

平成17年 9月12日

企画部 技術管理課

<東北地方の現況と見通し>

**17年8月における公共工事請負金額は、前年
同月比3.4%増の1,225億円となった。**

(東日本建設保証㈱調べ)

東北地方における建設経済の景気動向は、建設工事受注金額が減少となっているものの、公共工事請負金額、建築物着工床面積、新設住宅着工戸数とも増加している。

17年7月の建築物着工床面積は前年同月比1.0%の増、新設住宅着工戸数は前年同月比11.4%の増、建設労働需給不足率は▲0.6%と過剰傾向となっている。

17年8月の企業倒産は件数で前年同月比106.2%と増加となっている。負債額でも前年同月比155.6%の増加となっている。
なお、建設業の倒産件数は28件と全産業で最多となっている。

<施工>	公共工事請負金額	建設工事受注金額	建築物着工床面積
	新設住宅着工戸数	17年度事業費等 見込み額	
<労働>	建設労働需給の不足率		
<倒産>	企業倒産		

施工

1. 公共工事請負金額 (17年8月実績。東日本建設業保証)

東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で3.4%増の1,225億円となっている。

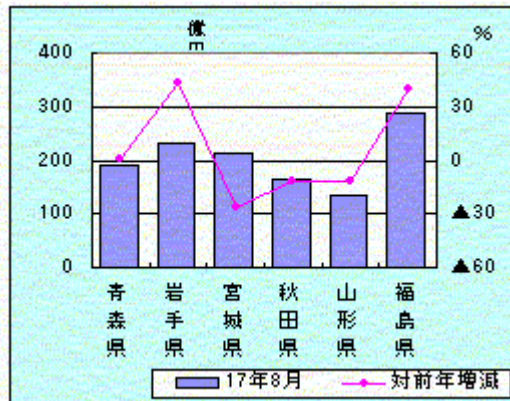
内訳は、公団・事業団等 (71.5%増) が増加となっており、地方公社 (27.3%減)、都道府県 (15.3%減) 及び市区町村 (8.1%減) が減少となっている。

県別の前年同月比では、岩手県 (43.4%)、福島県 (39.8%) および青森県 (0.6%) が増加となっているものの、宮城県 (26.1%減)、山形県 (11.8%減) および秋田県 (11.4%減) が減少となっている。

[→ top](#)

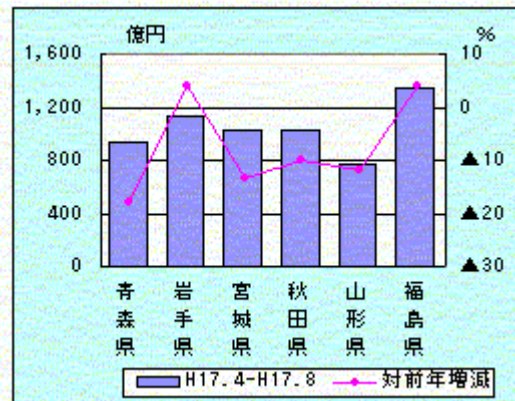
公共工事請負金額

	単位:億円 %	
	17年8月	対前年増減
東北計	1,225	+3.4
青森県	192	+0.6
岩手県	233	+43.4
宮城県	212	▲26.1
秋田県	166	▲11.4
山形県	133	▲11.8
福島県	289	+39.8



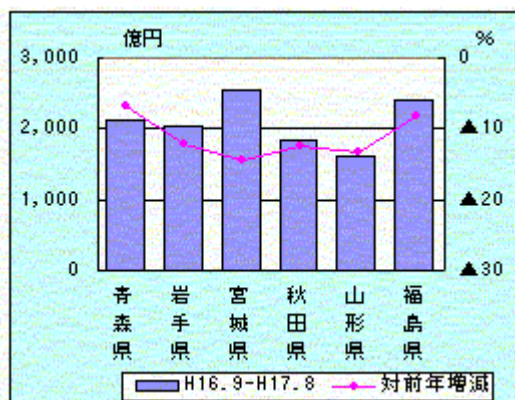
公共工事請負金額年度内累計

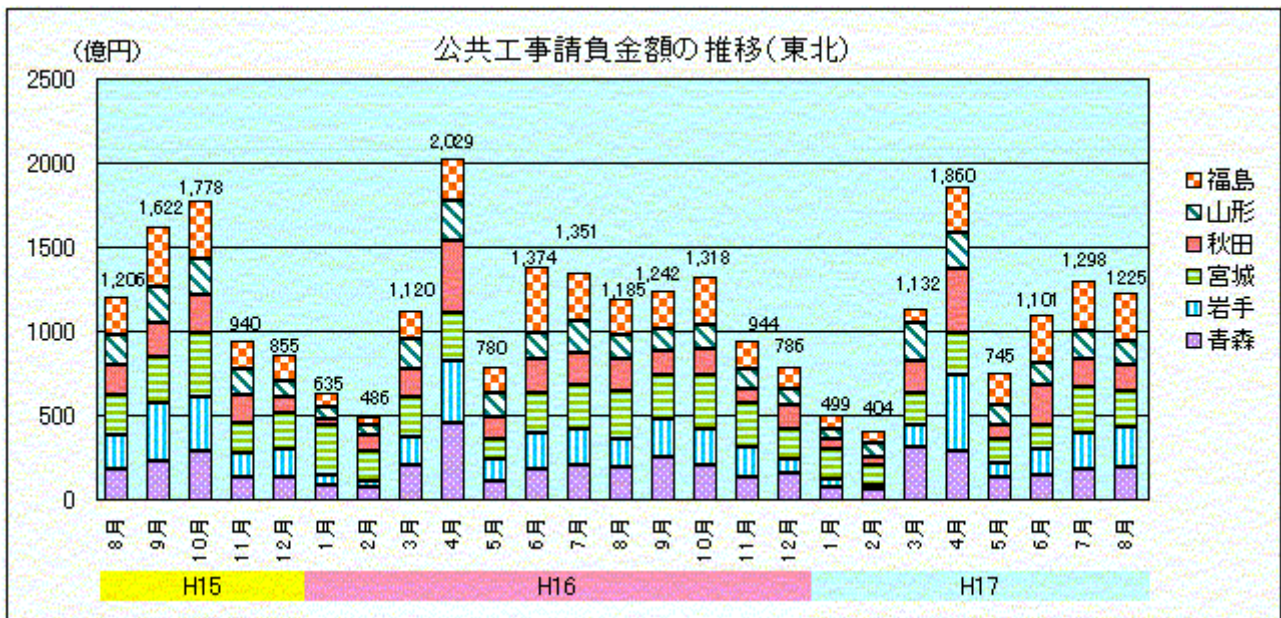
	単位:億円 %		
	H16.4-H16.8	H17.4-H17.8	対前年増減
東北計	6,719	6,230	▲7.3
青森県	1,136	932	▲18.0
岩手県	1,086	1,127	+3.8
宮城県	1,188	1,031	▲13.2
秋田県	1,142	1,026	▲10.2
山形県	876	772	▲11.9
福島県	1,291	1,342	+4.0



公共工事請負金額1年累計

	単位:億円 %		
	H15.9-H16.8	H16.9-H17.8	対前年増減
東北計	14,156	12,557	▲11.3
青森県	2,263	2,113	▲6.7
岩手県	2,325	2,040	▲12.3
宮城県	2,968	2,536	▲14.6
秋田県	2,110	1,845	▲12.6
山形県	1,869	1,621	▲13.3
福島県	2,620	2,402	▲8.3





2. 建設工事受注金額 (17年6月実績。国土交通省)

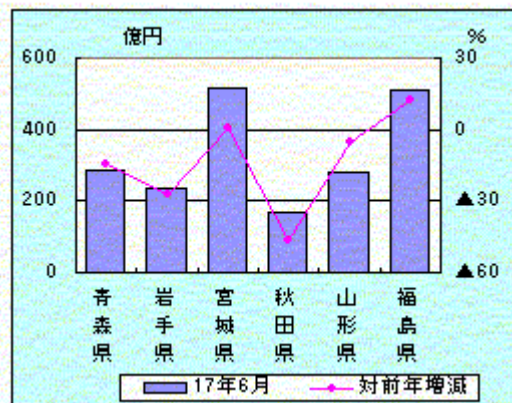
全国の受注高は4兆5,773億円で、前年同月比2.2%増となった。
 東北は前年同月比で福島県(12.2%増)および宮城県(0.6%増)が増加となっているものの、秋田県(46.7%減)、岩手県(27.1%減)、青森県(14.9%減)および山形県(5.6%減)が減少となり、全体で10.9%減の2,005億円となった。

[→ top](#)

建設工事受注金額

単位:億円 %

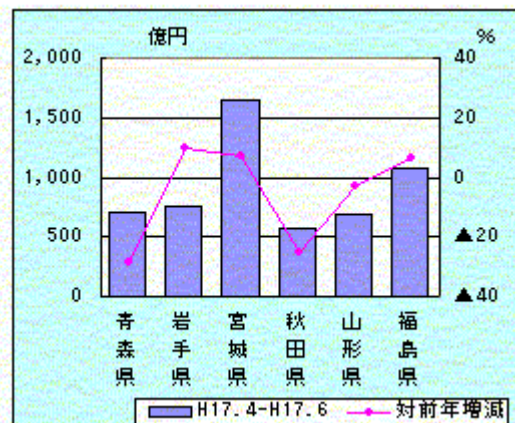
17年6月	受注高計	対前年増減
全国	45,773	+2.2
東北計	2,005	▲10.9
青森県	288	▲14.9
岩手県	235	▲27.1
宮城県	517	+0.6
秋田県	171	▲46.7
山形県	282	▲5.6
福島県	512	+12.2



建設工事受注金額年度内累計

単位:億円 %

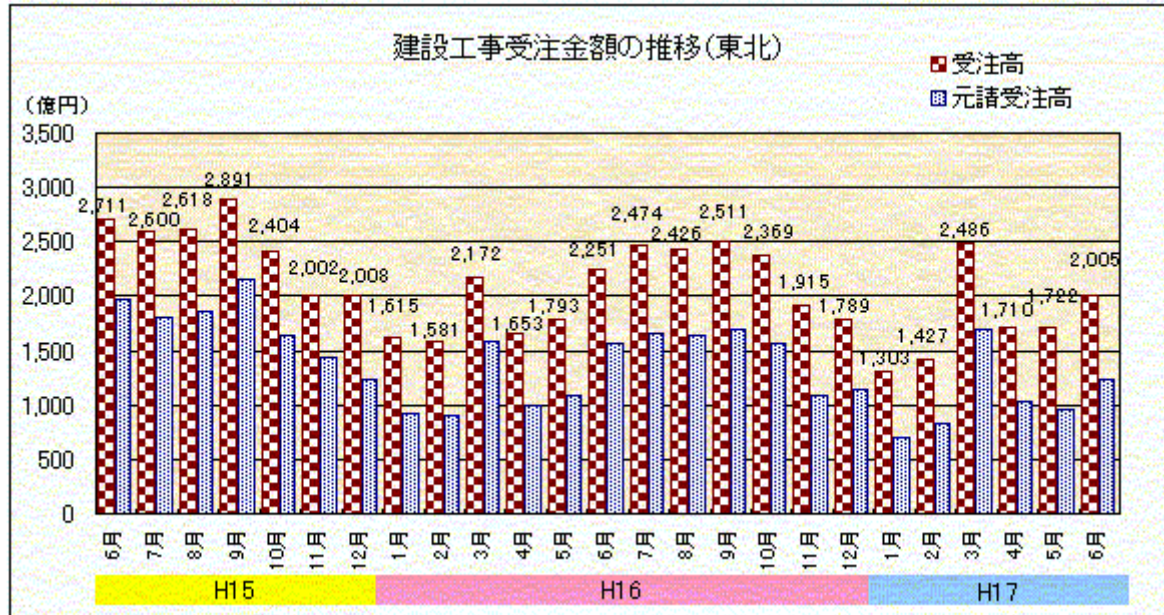
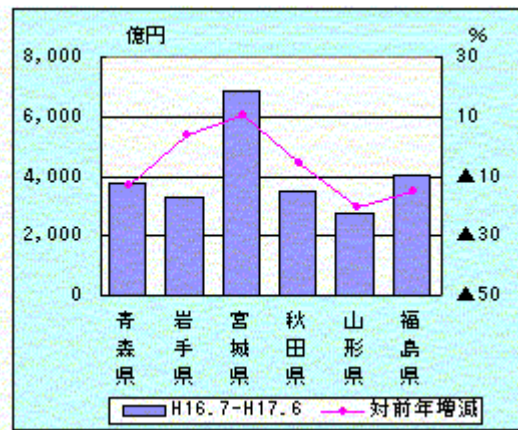
	H16.4-H16.6	H17.4-H17.6	対前年増減
全国	114,640	119,254	+4.0
東北計	5,696	5,437	▲4.6
青森県	984	700	▲28.9
岩手県	684	752	+9.9
宮城県	1,542	1,647	+6.8
秋田県	771	576	▲25.3
山形県	704	684	▲2.8
福島県	1,011	1,079	+6.7



建設工事受注金額 1年累計

単位:億円 %

	H15.7-H16.6	H16.7-H17.6	対前年増減
全国	529,562	549,357	+3.7
東北計	25,589	24,138	▲5.7
青森県	4,301	3,731	▲13.2
岩手県	3,210	3,326	+3.6
宮城県	6,197	6,834	+10.3
秋田県	3,682	3,472	▲5.7
山形県	3,486	2,764	▲20.7
福島県	4,714	4,011	▲14.9



3. 建築物着工床面積 (17年7月実績。国土交通省)

全国の建築物着工床面積は、前年同月比で非居住用(0.8%減)は減少したが、居住用(3.3%増)は増加したため、全体では1.8%増の16,735千㎡となった。

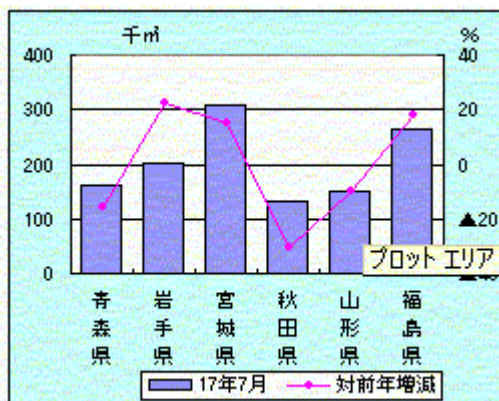
東北は前年同月比で秋田県(30.5%減)、青森県(15.8%減)および山形県(9.9%減)が減少となっているものの、岩手県(22.3%増)、福島県(17.8%増)および宮城県(14.8%増)が増加となり、全体では1.0%増の1,219千㎡となった。

[→ top](#)

建築物着工床面積

単位:千㎡ %

	17年7月	対前年増減
全国	16,735	+1.8
東北計	1,219	+1.0
青森県	163	▲15.8
岩手県	200	+22.3
宮城県	308	+14.8
秋田県	132	▲30.5
山形県	150	▲9.9
福島県	265	+17.8

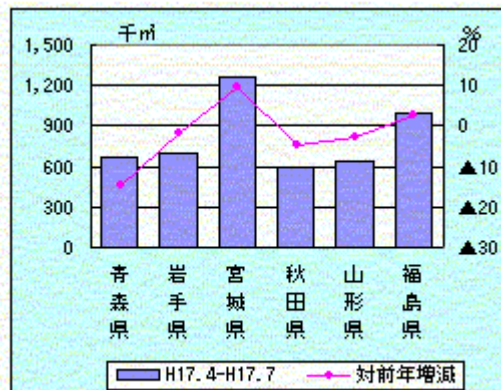


※対前年増減は㎡単位で取りまとめている。

建築物着工床面積年度内累計

単位:千㎡ %

	H16.4-H16.7	H17.4-H17.7	対前年増減
全国	63,600	65,539	+3.0
東北計	4,902	4,865	▲0.8
青森県	784	669	▲14.7
岩手県	706	694	▲1.7
宮城県	1,156	1,266	+9.5
秋田県	621	590	▲5.0
山形県	666	646	▲3.0
福島県	969	997	+2.9

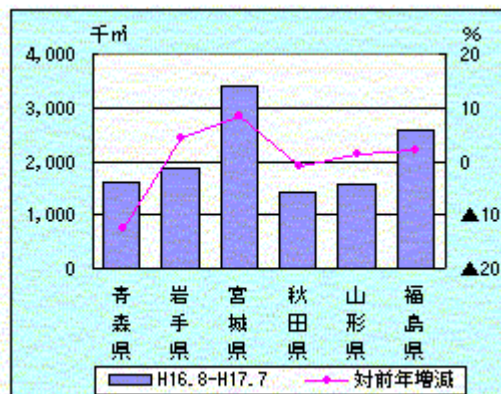


※対前年増減は㎡単位で取りまとめている。

建築物着工床面積1年累計

単位:千㎡ %

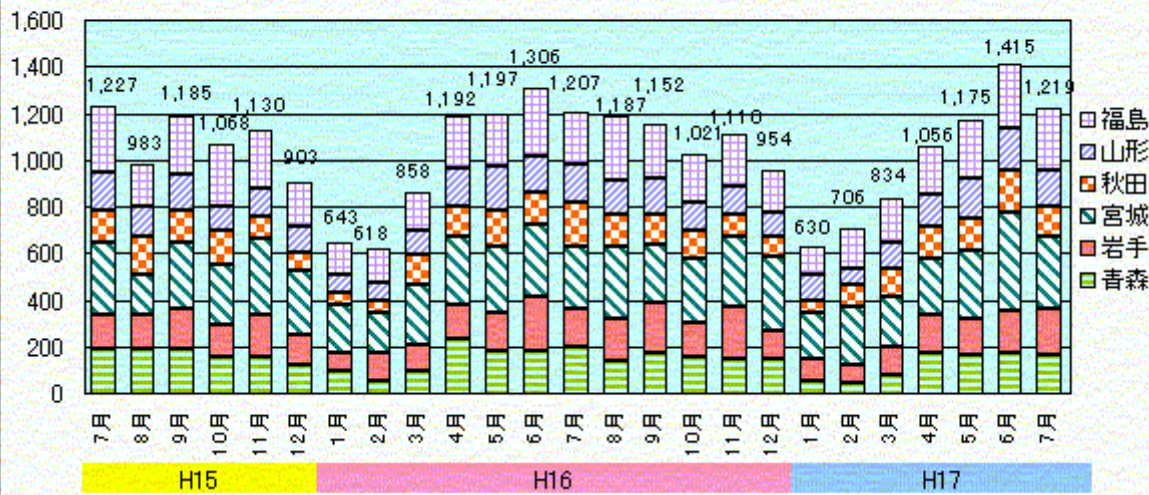
	H15.8-H16.7	H16.8-H17.7	対前年増減
全国	177,883	184,713	+3.8
東北計	12,290	12,459	+1.4
青森県	1,824	1,593	▲12.7
岩手県	1,794	1,869	+4.2
宮城県	3,121	3,385	+8.5
秋田県	1,452	1,436	▲1.1
山形県	1,557	1,577	+1.3
福島県	2,542	2,598	+2.2



※対前年増減は千㎡単位で取りまとめている。

建築物着工床面積の推移(東北)

(千㎡)



4. 新設住宅着工戸数 (17年7月実績。国土交通省)

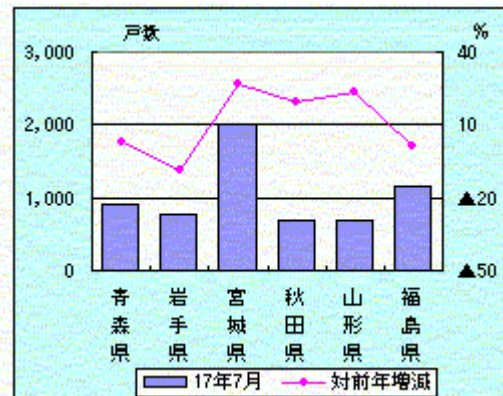
全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で持家(8.5%減)は減少したが、給与住宅(155.1%増)、貸家(17.3%増)、分譲住宅(14.0%増)は増加したため、全体では8.3%増の115,343戸となった。

東北は前年同月比で岩手県(8.5%減)が減少しているものの、宮城県(27.2%増)、山形県(23.2%増)、秋田県(19.0%増)、青森県(2.8%増)および福島県(1.6%増)が増加となり、全体で11.4%増の6,214戸となった。

[→ top](#)

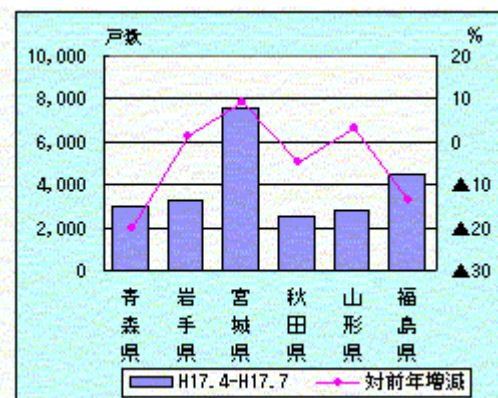
新設住宅着工戸数

	単位:戸数 %	
	17年7月	対前年増減
全国	115,343	+8.3
東北計	6,214	+11.4
青森県	917	+2.8
岩手県	764	▲8.5
宮城県	2,000	+27.2
秋田県	689	+19.0
山形県	679	+23.2
福島県	1,165	+1.6



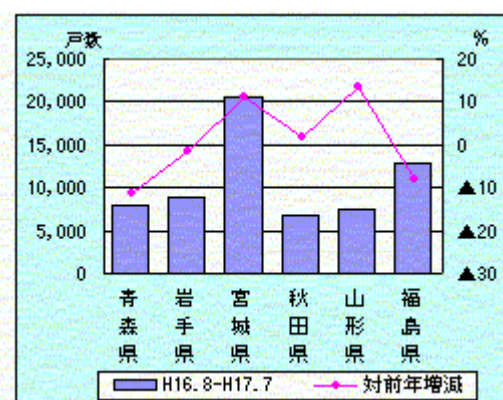
新設住宅着工戸数年度内累計

	単位:戸数 %		
	H16.4-H16.7	H17.4-H17.7	対前年増減
全国	408,111	423,129	+3.7
東北計	24,433	23,613	▲3.4
青森県	3,720	2,972	▲20.1
岩手県	3,191	3,229	+1.2
宮城県	6,933	7,568	+9.2
秋田県	2,628	2,503	▲4.8
山形県	2,723	2,811	+3.2
福島県	5,238	4,530	▲13.5

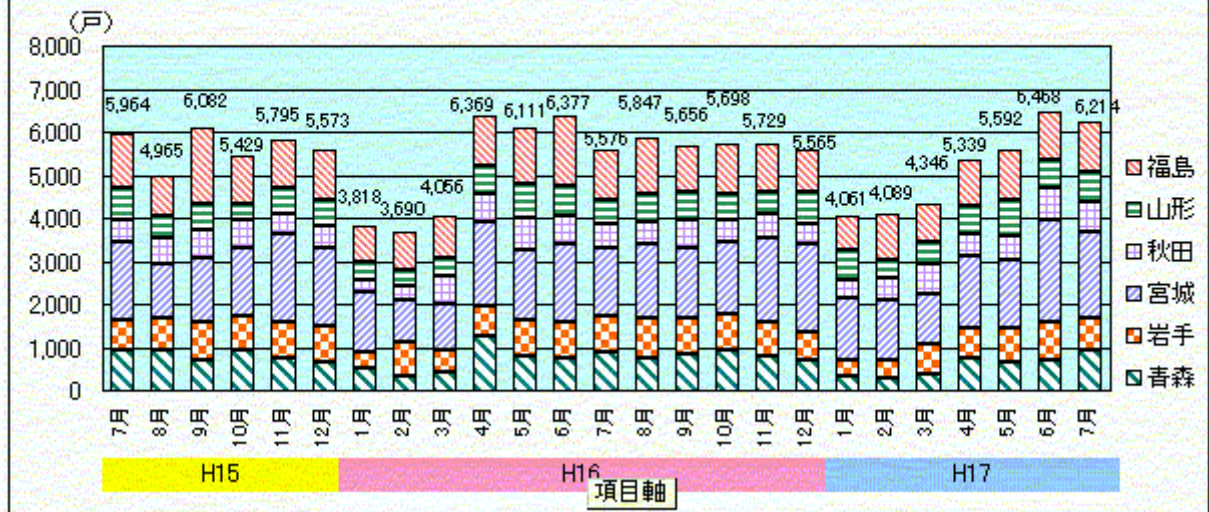


新設住宅着工戸数1年累計

	単位:戸数 %		
	H15.8-H16.7	H16.8-H17.7	対前年増減
全国	1,169,715	1,208,056	+3.3
東北計	63,841	64,604	+1.2
青森県	8,945	7,915	▲11.5
岩手県	8,962	8,814	▲1.7
宮城県	18,553	20,581	+10.9
秋田県	6,767	6,875	+1.6
山形県	6,657	7,561	+13.6
福島県	13,957	12,858	▲7.9



新設住宅着工戸数の推移(東北)



5. 17年度事業費等見込み額 (17年6月末見込額。公共事業施行対策東北地方連絡協議会)

17年度における東北全体の事業費は2兆238億円、前年度精算額比は6.8%減となっている。本工事費は1兆7,717億円、前年度精算額比は4.3%減となっている。

なお、上半期まで(4月～9月)の本工事費発注計画額は、1兆4,121億円となり、発注率は約79.7%となっている。

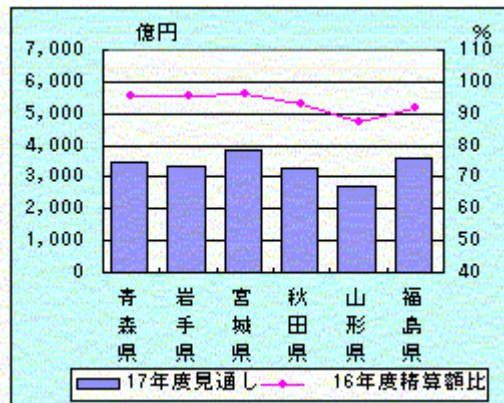
[→ top](#)

17年度事業費等見込み額

1) 事業費

単位:億円 %

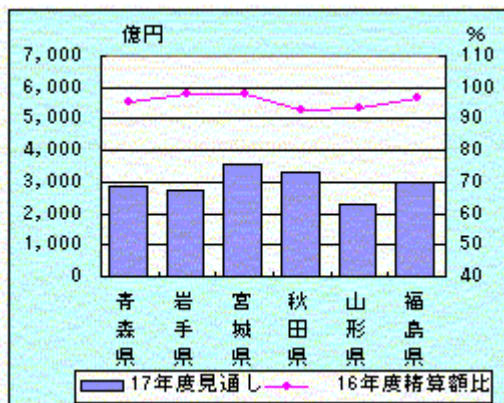
	17年度見通し	16年度精算額	16年度精算額比
東北計	20,238	21,706	93.2
青森県	3,491	3,663	95.3
岩手県	3,314	3,478	95.3
宮城県	3,854	4,013	96.0
秋田県	3,271	3,519	93.0
山形県	2,699	3,094	87.2
福島県	3,609	3,939	91.6



2) 本工事費

単位:億円 %

	17年度見通し	16年度精算額	16年度精算額比
東北計	17,717	18,507	95.7
青森県	2,861	2,995	95.5
岩手県	2,763	2,830	97.6
宮城県	3,532	3,597	98.2
秋田県	3,305	3,568	92.6
山形県	2,262	2,418	93.5
福島県	2,994	3,099	96.6



労働

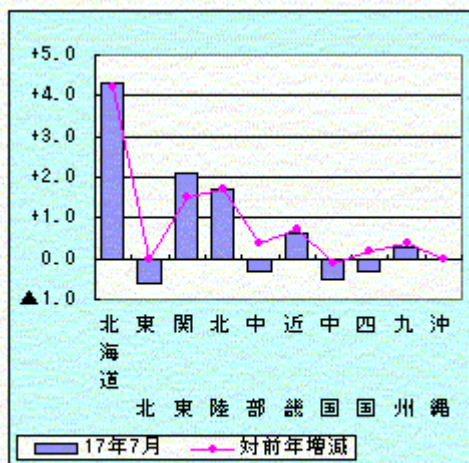
1. 建設労働需給の不足率 (17年7月調査。国土交通省)

全国8職種計の不足率(原数値)は、0.9と不足傾向となっている。
 東北管内における不足率(原数値)は、▲0.6と過剰傾向となっている。

[→ top](#)

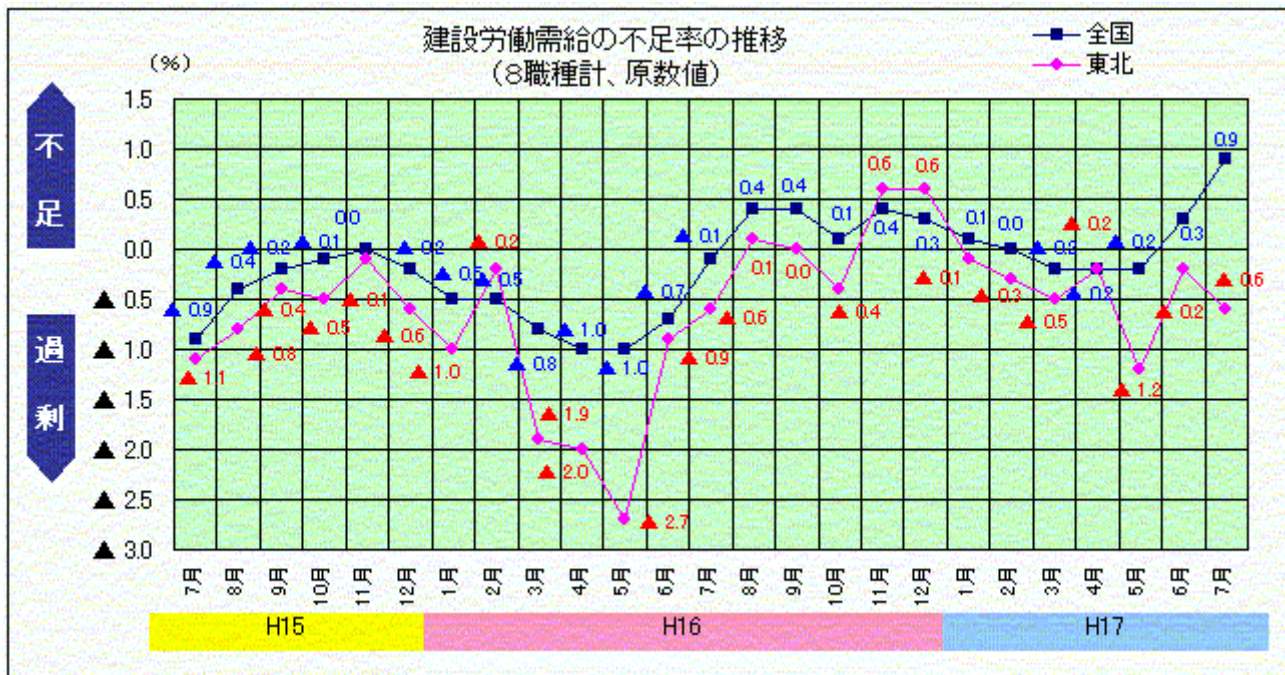
建設労働需給の不足率(8職種計。%)

	17年7月	対前年増減
全国	+0.9	+1.0
北海道	+4.3	+4.2
東北	▲0.6	0.0
関東	+2.1	+1.5
北陸	+1.7	+1.7
中部	▲0.3	+0.4
近畿	+0.6	+0.7
中国	▲0.5	▲0.1
四国	▲0.3	+0.2
九州	+0.3	+0.4
沖縄	0.0	0.0



<備考>

- 1)年月欄のプラスは不足、マイナス(△印)は過剰。原数値
- 2)対前年増減欄のプラス(+)は不足の方向へ、マイナス(-)は過剰の方向に変化。
- 3)8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電気、配管工。



倒産

1. 企業倒産 (17年8月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ)

東北の企業倒産状況は件数において前年同月比106.2%の69件と増加している。県別では、秋田県(475.0%)が増加、宮城県(90.5%)、山形県(81.8%)、福島県(71.4%)および青森県(70.0%)が減少となっている。

負債額では青森県(24.1%)および宮城県(89.3%)が減少、秋田県(1473.3%)、福島県(239.3%)、岩手県(135.8%)および山形県(101.3%)が増加となり全体でも155.6%増加している。

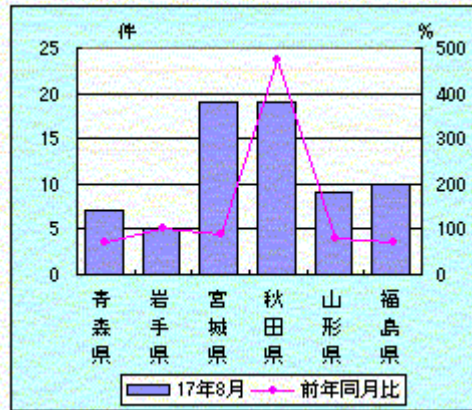
なお、建設業の倒産件数は前年同月比140.0%となっており、全産業で最大の28件となっている。

[→ top](#)

企業倒産状況

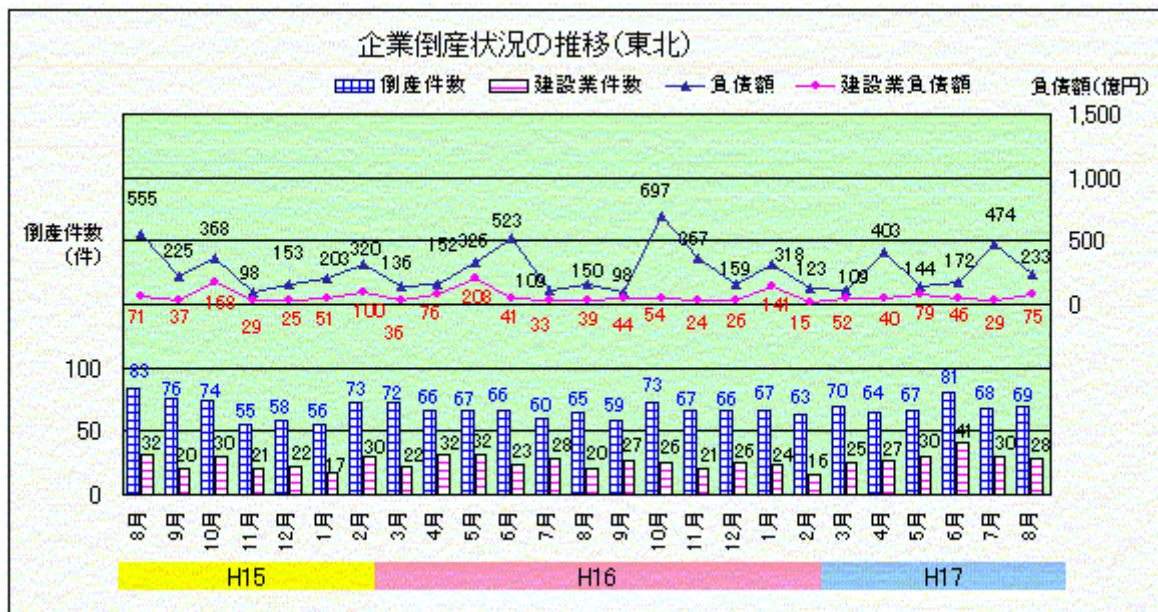
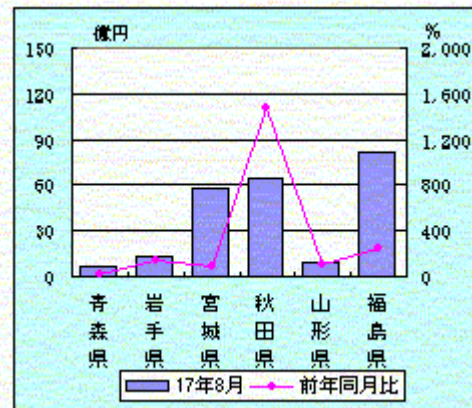
1) 件数

	17年8月	前年同月比
東北計	69	106.2
青森県	7	70.0
岩手県	5	100.0
宮城県	19	90.5
秋田県	19	475.0
山形県	9	81.8
福島県	10	71.4
東北計のうち建設業	28	140.0



2) 負債額

	17年8月	前年同月比
東北計	233	155.6
青森県	7	24.1
岩手県	13	135.8
宮城県	58	89.3
秋田県	65	1,473.3
山形県	9	101.3
福島県	82	239.3
東北計のうち建設業	75	193.3



企業倒産件数年度内累計

	単位:件 %		
	H16.4-H16.8	H17.4-H17.8	対前年増減
東北計	324	349	+7.7
東北計のうち 建設業	135	156	+15.6

企業倒産件数1年累計

	単位:件 %		
	H15.9-H16.8	H16.9-H17.8	対前年増減
東北計	788	814	+3.3
東北計のうち 建設業	297	321	+8.1

企業倒産負債額年度内累計

	単位:億円 %		
	H16.4-H16.8	H17.4-H17.8	対前年増減
東北計	1,260	1,426	+13.2
東北計のうち 建設業	397	269	▲32.2

企業倒産負債額1年累計

	単位:億円 %		
	H15.9-H16.8	H16.9-H17.8	対前年増減
東北計	2,763	3,297	+19.3
東北計のうち 建設業	843	664	▲21.2

景気

1. 企業短期経済観測 (2005年6月調査。東北地区6県。日本銀行仙台支店)

☆☆ 2005年6月調査が最新のデータとなっております。2005年7月報告から内容は同じです。 ☆
☆

1) 業況判断

○ 製造業については、▲9と前回調査(▲13)および前回予測(▲10)をそれぞれ4ポイントおよび1ポイントと上回り、04年9月以来3期振りに業況感を改善。先行きについても▲1と8ポイントの改善を予測。

○ これを業種別にみると、足許は、電気機械(▲14→▲8)のほか、食料品(▲27→▲18)、化学(0→+11)、金属製品(0→+7)などが、改善に寄与。先行きについても、引続き改善を予測。また、企業規模別には、大企業が▲11%→▲11%と横這いの一方、中堅・中小企業が▲13→▲8と5ポイント改善しており、中堅・中小企業の改善幅が大きくなっている。

○ 非製造業の業況判断については、▲22と前回調査および前回予測(ともに▲26)をもとに4ポイント上回り、依然低い水準かつ極めて緩やかながらも改善傾向。

○ これを業種別にみると、建設・不動産(▲39→▲41)が一段と業況感を後退させているものの、小売(▲17→▲6)、飲食店・宿泊(▲52→▲34)がそれぞれ改善。先行きについては、運輸(▲19→▲27)が一段の業況悪化を予測している一方、卸売(▲14→▲12)は改善期待があるなど、区々の動きがみられるが、全体としては横這い(▲22)の予測。

2) 売上高・経常利益

(1) 2004年度実績

○ 製造業の04年度下期は、売上高は前年同期比+2.2%